

令和5年度 第80回 大学院セミナー

令和6年1月30日

分野名 Area of Research (責任者名)(内線)	麻酔集中治療医学 分野 責任者名(原 哲也) 内線(7370)
演 題 Title	研究から Serendipity
講 師 等 Presenter	琉球大学大学院医学研究科 麻酔科学講座 教授 垣花 学 先生
概要 Abstract	<p>近年の日本における理化学系研究論文数は、近隣諸国と比較して、急速に落ち込んでいます。医科学系、特に麻酔科学領域では研究論文数はもとより学会発表数なども減少傾向にあり、日本麻酔科学会会員の私もこれには強い危機感を持っています。しかしながら、そもそも何故医師は研究を行わなければならないのか(目的)、研究をすることによって今後の医師生活に何らかの変化をもたらすことができるのか(展望)・・・、という疑問を持つ医師(若者のみならずベテラン医師も含めて)に対して、何らかの回答を持たなければ彼らにモチベーションを持たせることはできないと思っています。</p> <p>医科学系研究は、生命科学の一部として生体の知られていないホメオスタシスの解明、疾病の病態生理の理解と治療の探求、これまでの医療成果の解析とそれに続く新たな医療の構築など、その目的は多彩です。琉球大学麻酔科学講座では、虚血性脊髄障害に関する研究、MEP モニタリング症例の麻酔管理、生体内ガス分子である硫化水素ガスの臨床応用の可能性、脂肪幹細胞軟膜下移植による脊髄障害の運動機能改善など、いくつかの基礎研究を行っており、その結果のいくつかは臨床応用あるいは創薬へと繋がってきています。</p> <p>今回の長崎大学大学院セミナーでは、これらの研究の一部を紹介させていただき、また琉球大学病院麻酔科として「研究から Serendipity」について紹介させていただきます。</p>
開催日時 Date and Time	令和6年2月29日(木) 18:30 ~ 20:00
開催方法 Online/Face to face	長崎大学病院中央診療棟 4階 麻酔科医局
備 考 Notes	セキュリティカード不所持、開催場所が不明な方は、下記へお問合せください。 麻酔科医局受付:095-819-7370

- 先端医療科学特論(基礎編)
- 先端新興感染症病態制御学特論
- 日本語(Japanese)
- 対面(Face to face)

- 先端医療科学特論(臨床編)
- 先端放射線医療科学特論
- 英語(English)
- オンライン(Online)